# 若者をまちづくりに巻き込むための

# 策立案ハンドブック

多様な成功事例からよくわかる進め方のポイント

松下啓一 著 A5判·220頁 定価:2,860円(本体:2,600円+税10%)

若者を巻き込んだまちづくり政策のポイントを、自治体の 成功事例を盛り込みながらわかりやすく解説しています。

「全体像・進め方」 「現状の把握」 「課題の設定」 「目的の明確化」 など政策立案の流れに沿って解説しています。具体的な進 め方や、検討すべきポイントをつかむことができます。

これからの時代にかかせないオンラインの活用・可能性に ついても触れています。





立法事実を簡潔・リアルに示す - 政策化の弱い動機を補う

# -(1) 立法事実

立法事実とは、政策(条例)化の基礎にあって、対応の必要性や内容の合 理性を支える社会的、経済的、文化的な事実(データ、市民の意識などを含む) をいう。立法事実は、政策の必要性や正当性を根拠付けるものであり、政策 づくりの重要な要素である。政策の必要性や正当性が、政策立案当時も、そ して現在もこれら事実によって基礎づけられていることが必要となる。

# 旦体的には、

- ・問題の所在(問題の程度や性格、原因等)が明確であること
- 解決すべき政策課題の内容が明確であること
- 自治体による介入が求められていること
- 自治体の介入が正当であること(市民活動、経済活動等を過度な制約に ならないこと)

等が事実によって裏付けられていることが必要で、若者参画政策でいえば、

- ・少子高齢社会とその担い手への配慮
- ・停滞社会・縮減社会の打破
- まちや地域の維持等
- が、若者参画を政策として考える根拠、背景となっている。

# -(2) 立法事実を簡潔・リアルに説明する

若者参画政策の立法事実はその通りであるが、抽象的でリアルさに欠ける。 政策化の動機付けが弱い分、簡潔でリアルな立法事実が求められる。

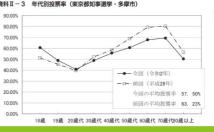
# ・政策の切れ目で社会から取り残される若者がいる

国や自治体の子どもに対する政策は、比較的手厚いものがある。しかし、 政策の対象が、事実上18歳(高校卒業)までで、それ以降になると急速に 手薄になってしまう。移行期の長期化と個人化・多様化に応じた切れ目のな

# ①選挙

社会参画の典型である選挙における年齢別投票率でみると、18歳は高く、 20 代前半に急減に低くなり、それから徐々に上がっていく。高かった関心 を維持できない結果になっている。これがシルバーデモクラシーの問題につ ながっていく。自分のまちの年齢別投票率を確認してみてほしい。

# 資料Ⅱ-3 年代別投票率 (東京都知事選挙・多摩市)





効果的な政策立案の流れと考え方がわかる政策立案ハンドブック



東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560 https://www.daiichihoki.co.jp | m.Fax. 0120-302-640

# 目 次(抜粋)

# 若者参画政策の全体像がわからない

- 若者参画政策の背景
  - 一若者参画が政策の対象になってきた
- (1) 若者が地域や社会に参画するシステム
- (2) 若者へ高まる期待
- (3) 不足する法律・国の政策
- (4) 自治体による若者参画政策の必要性
- 2 若者参画政策の全体像
  - (1) 若者政策
  - (2) 若者参画政策の関連条例
  - (3) 若者参画政策の基本理念
  - (4) 若者参画政策の概要
  - (5) 若者会議の活動

# 政策の意義や必要性が首長や部長に上手く伝わらない

- 政策化の弱い動機
  - (1) 市民ニーズ・要望の乏しさ
  - (2) 新規提案の困難性
- 2 立法事実を簡潔・リアルに示す
  - --政策化の弱い動機を補う
- (1) 立法事実
- (2) 立法事実を簡潔・リアルに説明する
- 3 成功した先行事例を示す 一安心の担保

- (1) 成功事例をみる
- (2) 愛知県新城市・教科書に載る事業効果
- (3) 神奈川県相模原市南区・地域からの若者参画政策の提案
- (4) 東京都多摩市・子どもから若者までの切れ目のない支援と活躍
- (5) 福井県鯖江市・シティセールス効果
- (6) 若者参画を進めるまち (金沢市・遊佐町)
- 4 政策決定のメカニズムを知り、使いこなす
- ---リーダーシップとタイミング
  - (1) 政策の窓モデル
  - (2) 政策決定者にとっての若者参画政策
  - (3) 政策のタイミングを押さえる



# どこから手をつけてよいか、そのプロセスがわからない

- 全体スケジュール (1)政策の意義
- (2) 政策決定までどのような展開をたどるか
- (3) スケジュールをつくる
- (4) スタート前が肝心
- どのように若者参画政策をつくっていくのか・立案タイプ別
  - (1) トップダウン型・新城市の若者参画政策
  - (2) 行政積み上げ型・多摩市若者参画条例づくり
  - (3) 市民発意型・相模原市南区の若者参画政策
  - (4) 議会提案型の若者参画政策の可能性
- 3 若者参画政策立案にあたっての要点
- (1)目的をしっかり議論する
- (2) しっかりとした基本方針をつくる
- (3) 政策事実を押さえ、大事に育てる
- (4) 若者の集め方
- (5) 関係者の主体的取り組みと連携
- 4 策定・推進体制のつくり方
  - (1) 若者参画政策をどのようにつくっていくか
- (2) 庁内体制

# 機能する (動く) 政策にできるか不安である

- 若者参画政策の政策形式
  - (1) 若者参画政策
  - (2) 若者組織
- 2 政策推進のための重点施策
  - (1) 認知・周知
  - (2) 基盤・条件整備
  - (3) 推進
  - (4) 持続・継続

# オンラインと若者参画

- コロナ禍と若者
  - (1) つながりの希薄化と若者の挑戦
  - (2) オンラインの可能性
- オンラインによる若者参画
  - (1) LINE (ライン) のチャット機能を使う・しまだ未来カフェ
  - (2) オンラインフォーラム・多摩市

# 詳細・お申し込みはコチラ <クレジットカードでもお支払いいただけます>

Q 検索 CLICK!



キリトリ線…

### 込 〈第一法規刊〉

# 若者をまちづくりに巻き込むための政策立案ハンドブック 多様な成功事例からよくわかる進め方のポイント

申込部数

部

●定価2,860円(本体2,600円+税10%) [コード079061]

- \*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。 また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。 \*消費税は申込日時の適用税率に依ります。
- ◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。
  - \*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを√で選択ください。) □代金引換により支払います。 □現品到着後請求書により支払います。

\*代金引換手数料について一回あたりのご購入金額 1万円以下の場合、330円(税込) \* 送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者に 3万円以下の場合、440円(税込) 現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いた 現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いた (商品の税込価格+送料) の合計が 10万円以下の場合、660円 (税込) だけません。

年	月

					年	月	
で住所	_						
機関名			部署名				□公用□私用
フリガナ		į.	TEL	_		_	
ご氏名		様	E-mail		@		
	お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサー	ーピス、弊社	製品・サービスのご案内など	の目的のために利用させてい	ハただきます。a	また、お客様の個	人情報は、弊社

的各様の個人情報の 取扱いについて 合せフォーム(https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact/contact/php) かフリーダイヤルにてご連絡ください。 フリーダイヤル 配(TEL.0120-203-696 配FAX.0120-202-974

# 取 扱 い

この申込書は、ハガキに貼るか、 このままFAXで下記宛お送りく ださい。

# ■宛先

**〒107-8560** 

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

55 FAX.0120-302-640

書店印